

## 歴史的建物を生かした観光振興へ

# 本社とノオト 新会社設立

神戸新聞社は25日、全国各地で古民家の活用を展開する一般社団法人ノオト（篠山市）とまちづくり会社「PAGE（ページ）」を設立した。両者の強みを生かしながら、歴史的建物の活用と地域のにぎわいづくりに取り組む。

新会社は資本金200万円、両者の出資比率はいずれも50%。本社は兵庫県福崎町に置く。社長は、著本史朗・神戸新聞地域総研企画調査部長。

神戸新聞社は今年3月から、記者経験を積んだ社員をノオトに出向させ、両者のノウハウを地域活性化につなげる新事業の創出を目指してきた。最初のプロジェクトとして、今年4月には福崎町との3者で「同町文化観光まちづくり協議会」を設立し、官民連携で地域資源を活用したまちづ

くりを進めている。

同町辻川地区には、県指定文化財「三木家住宅」や国登録有形文化財「旧辻川郵便局」、柳田国男の生家などの文化資産がある。ま

た2019年度には、同町内に二つの観光交流センターが整備される。新会社はこうした文化資産や施設を生かし、観光振興などを目指す。